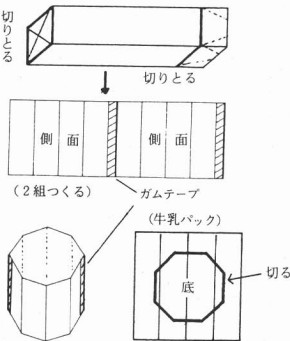
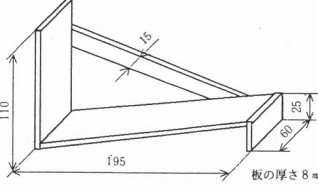
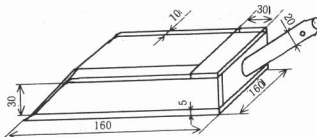


教材	小物入れづくり (3時間)	カセットラックづくり (4時間)	卓上ちりとりづくり (6時間)
材料	牛乳パック (1ℓ入り) 5個 千代紙や包装紙など 25×80cm ガムテープ のり カッター	アガチス(メラピー、ラワンでも可) 側板:大 8×60×110 1枚 側板:小 8×60×110 1枚 背板 8×15×180 1枚 底板 8×60×178 1枚 ※寸法は(厚さ×幅×長さ 単位はmm)で仕上がりが寸法で示す。	側板(アガチス)8×60×110 2枚 背板(アガチス)8×60×110 1枚 押え板(アガチス)8×15×180 1枚 底板(ベニヤ)5.5×160×160 1枚 柄(ラワン)直径20、長さ90
手順	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 製作計画を立てる。材料とその入手方法を考える。製作の手順を考える。作業の方法を考える。</li> <li>2. 牛乳パックの底とふたの部分をカッターで切り取り、側面部分をていねいに切り開く。</li> <li>3. 切り開いたパック2枚をつき合わせて、ガムテープをはる。(2組作る)</li> <li>4. 2組を重ねて八角形に形作りガムテープで押さえる。</li> <li>5. 八角形の底を、残り1枚のパックで作り、ガムテープではり付ける。</li> <li>6. まわりと底に千代紙をはる。</li> <li>7. 作品を鑑賞する。相互評価及び自己評価を行い、家庭実践計画を立てる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 製作計画を立てる。材料とその入手方法を考える。製作の手順を考える。作業の方法を考える。</li> <li>2. 構想図をかく。</li> <li>3. 各部材の寸法に、のこぎりで切断する。</li> <li>4. くぎで各部材を接合する。</li> <li>5. 紙やすり(180番)で作品全体をみがく。</li> <li>6. 水性の透明ニスで塗装を行う。</li> <li>7. 作品を鑑賞する。相互評価及び自己評価を行い、家庭実践計画を立てる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 製作計画を立てる。材料とその入手方法を考える。製作の手順を考える。作業の方法を考える。</li> <li>2. 構想図をかく。</li> <li>3. 各部材の寸法に、のこぎりで切断する。側板の一方は、斜めに切断し、木工やすりで整える。背板と押え板は、紙やすりで整える。</li> <li>4. 底板の一边は、万力で固定し、小刀等で削ってから、木工やすり又は紙やすりで整える。</li> <li>5. 柄の一边は、30度位斜めに切断する。切断面を紙やすりで整える。更に、ひもを通す穴(5mm)をあける。</li> <li>6. 各部材を接着剤で接合するが、柄は背板側から2カ所くぎを打つ。紙やすりで作品全体をみがく。水性の透明ニスで塗装を行う。</li> <li>7. 作品を鑑賞する。相互評価及び自己評価を行い、家庭実践計画を立てる。</li> </ol>
作り方	 <p>(八角形) (六角形)</p>	 <p>板の厚さ8mm</p>	
製留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 牛乳パックの組合せ方で多角形ができるので形状を工夫させる。ふた付きなども考案させるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 形状や塗料の色を工夫させる。</li> <li>• 用具や塗料の適切な使用法を知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 切断面は平らに仕上げる。</li> <li>• 作品に絵を描かせ、ひもや柄を工夫させる。</li> <li>• 用具の安全な使い方を知らせる。</li> </ul>